

発行所：大阪府看護連盟  
〒536-0014  
大阪市城東区鴨野西2丁目5番25号  
ナーシングアート大阪  
電話 06-6964-5655  
FAX 06-6964-5665  
E-mail:a-inf@nihonkangorenmei-osaka.jp  
発行人：小阪佳代  
発行日：平成29年1月25日  
印刷所：株式会社ヒラックス

# おおさか

No.17-1(通-61)



謹賀新年



大阪府看護協会 会長 高橋弘枝・大阪府看護連盟 会長 小阪佳代



大阪府看護連盟会長あいさつ ..... 2  
日本看護連盟会長あいさつ ..... 3  
大阪府看護協会会长あいさつ ..... 3  
国会議員あいさつ ..... 4~5

看護を考える地方議員の会会長あいさつ ..... 6  
青年部リーダーあいさつ ..... 6  
研修会報告 ..... 7~9  
新年互礼会・お知らせ ..... 10



新年のご挨拶



## 新年のごあいさつ

大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には日頃から連盟活動にご尽力いただき誠に有難うございます。

また、「看護を考える地方議員の会」の皆様には、いつも力強いご支援とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

私たちの活動目標は「ベッドサイドから政治を変える」です。

一昨年11月に、連盟活動をより多くの方々にご理解いただくことを願い、新規活動として「連盟だより」を創刊しました。会員のみなさまにお届けしていますがいかがでしょうか。

目標会員数10,000人はまだ達成されていませんが、今後もこの目標を堅持してまいりますので、なにとぞ一層のご理解とご協力をお願いいたします。

第25回の参院議員選挙に向けた活動がすでに始まっています。



選挙権が18歳に引き下げられましたことは、すでに皆様もご承知のことです。看護学生の皆様にも連盟活動を理解して選挙に行く責任を担っていただけだと、とても心強いものです。

また、喜ばしいご報告があります。昨年、大阪府看護協会の高橋弘枝会長と連携強化の話し合いができました。その対策につきましては、今後の大きな課題として、看護協会と看護連盟が表裏一体であるということを具体的に示し、双方の会員に浸透できる協働活動を進める所存です。ようやく強力なうねりが大阪に生まれそうです。

日本看護連盟が創設された1959年(S.34.10)の原点に立ち、当時からの私たちの先輩が築き上げた歴史と共に、さらに飛躍発展できるものにしていきたいと考えております。

そのためにも今年は、一人でも多くの方々に政治に関心を持っていただき、代表を国政に送ることの意義を再確認して、何よりも看護職の働く環境を良くしていくために役員一同必死で活動を展開します。

素晴らしい未来に接近するために、酉年にちなみ、皆さまとともに大いに羽ばたいてみましょう。

念頭にあたり、新しい年が皆様にとりまして健康で素晴らしい年になりますように心からお祈り申し上げます。



## ～開かれた楽しい連盟活動を目指して～

日本看護連盟 会長 草間 朋子



第24回参議院選も無事終了し、新春を迎えました。決意を新たに、会員のみなさまと一丸となって、次の目標に向かってがんばってまいりましょう。

看護職は、これから日本の「予防し、治し、支える」保健医療介護を担う主役です。看護職が、安心して、明るく、プライドをもって活躍できることが、府民、国民のみなさまによりよい医療介護を提供できる原動力になります。このためには、看護が抱える課題(看護政策)を、一つひとつ実現に向けて組織的に活動していく、看護連盟の「組織の力」の強化が不可欠です。

昨年10月に東京で開催された都道府県会長・幹事長・支部長会の合同会議には、全国から約800名の方々にご出席いただき、会場からは、参議院選への反省、これからの看護政策実現に向けての連盟の在り方等に対するたくさんの意見が寄せられ予定した時間が足りない状態でした。合同会議を通して、改めてこれらの「連盟の底力」を実感することができました。合同会議の後の懇親会の席で、参加した若者のみなさんから「連盟活動は楽しい」という声をかけられ、とっても嬉しく、勇気づけられました。そうです。連盟のスローガンは、「ベッドサイドから政治を変える」です。連盟の活動は、会員のみなさまの、「発言」「働き掛け」からスタートするのです。「待ちの姿勢」ではなく、会員のみなさまの一人ひとりの前向きな積極的な行動が、看護政策実現に結びつく信じて、連盟活動を楽しく続けてまいりましょう。



## ～新年のご挨拶～

公益社団法人 大阪府看護協会  
会長 高橋 弘枝

明けましておめでとうございます。皆様には、健やかで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

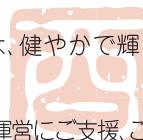
また、平素は公益社団法人大阪府看護協会の事業運営にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。50,724名という全国一の会員数を擁する当看護協会では、「看護の心とパワーで、大阪を一層ご機嫌な街に」をモットーに、(1)地域包括ケアシステム構築に向けた支援、(2)活き活きと働き続けられる労働環境づくりの推進、(3)看護実践能力の向上及び専門性の強化など様々な事業に取り組んでいます。

2025年とその先を見据え地域包括ケアシステムが推進される中、看護職は病院だけでなく、地域のあらゆる場で必要とされています。看護職が必要とされる今この時こそ、丁寧に質の高い看護、最善のケアを提供し、府民の「いのち・暮らしを守るために」「ここが看護の真価の見せどころ」と心得て、活動の場を獲得して参りましょう。ケア提供のキーパーソンとして看護の専門性を發揮し、今のこの好機を逃すことなくしっかりとつかみ取ろうではありませんか。

看護職の明るい未来のためには、一人ひとりがプライドをもって活躍できる環境整備が不可欠です。そのためには看護制度改革や労働条件の改善が必要です。看護の政策提言を行う看護協会と、その政策提言を実現するために国政に代表を送る看護連盟が車の両輪となって協働していかなければなりません。

今年は酉年です。夢のある職業、希望が見える職場づくりを推進し、看護職が明るい未来に向かって大きく羽ばたけるよう、看護協会と看護連盟が手と手をトリあって様々な課題にトリ組みましょう。

結びにあたりまして、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。





## ～新年のご挨拶～

衆議院議員 あべ 俊子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

大阪府看護連盟の皆さんには日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。昨年は、全国の看護連盟の皆さんの力添えのおかげをもちまして、たかがい恵美子先生が2期目の当選を果たし、国政での看護の議席を堅守できた喜ばしい年となりました。

私自身は党内人事によって、新たに自由民主党副幹事長に就かせていただくこととなり、国会内では、厚生労働委員会の委員を再び拝命いたしました。

現在、来るべき法改正に向けて、医療や看護の様々な問題解決のため、議論を進めております。これからの中高齢社会を支えるためには、看護職の皆さんの大きな力が必要です。その看護職の皆さまお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願うとともに、それを支える立場から、看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら、全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## ～新年のご挨拶～

参議院議員 高階 恵美子



謹賀新年 丁酉の2017年は、直感力と行動力を磨いて運気を取り込み‘いのち(人生)の実り’について、改めて考えたいと思っています。

ひとの生きる力を守り支える看護のパワーを存分に活かせる社会づくりを進めたい。そのためには今、私たちは自らの知識・技術・経験を総動員して、諸般の労働法制の改革に取り組んでいかなければなりません。

これから数年間は、従来の予想を超える多様な医療需要の増加と供給市場の拡大が急速に進むと見込まれます。変化を座して待つのではなく、プロの目利きで時代を先取りする攻めの姿勢で挑みたいものです。

また、2015年に始動した我が国の女性の健康科学については、十分な学術基盤が醸成されるように、2016年に始動した「高齢社会への挑戦 ‘ハッピープラチナ運動’」は、順調に各所での事業が充実するように、引き続き力を注いで参ります。

さらに2期連続の自民党女性局長として、7つの重点政策の一層の推進と女性議員の育成と政治力向上の体制整備にも取り組みます。

本年も、看護職の誇りを胸に鋭意努力する所存です。みなさまのますますのご繁栄を心よりご祈念申し上げます。



## ～新年のご挨拶～

参議院議員 石田 昌宏



大阪府看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。平成29年が皆様にとってすばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

2017年の干支は丁酉(ひのとり)となります。酉年の“酉(ゆう)”は、「酒」という字のつくりになっているように、収穫した作物から酒を作る、「実る」という意味もあるのだそうです。実りある年になるよう今年も精進して参ります。

通常国会においては、新三本の矢として、「第1の矢 希望を生み出す強い経済」、「第2の矢 夢をつむぐ子育て支援」、「第3の矢 安心につながる社会保障」が放たれる中、来年の診療報酬、介護報酬同時改定に向け、今年は大きな山場を迎える年となります。

地域包括ケアの中心的役割を期待されている私たち看護職が「良い看護ができた」と実感出来るよう皆様の声を国政に反映して参ります。

皆様とともに手を携え歩んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## ～新年のご挨拶～

衆議院議員 木村 やよい



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

初当選から2年、看護の視点を軸にさまざまな法案に関わってまいりました。臨時国会で成立した特別養子縁組のあっせんに関する法案では、議員立法作成・成立の過程を勉強させていただきました。障がい者総合支援法の改正では、医療的ケア児とご家族を教育・医療・福祉が連携して支援する体制の構築に力を注ぎました。

3月には、稻田朋美先生からの推薦により待機児童問題等緊急対策特命チームの座長に就任。ここまで来られたのも、看護職の先輩議員や連盟会員の皆さまのご指導があってこそです。これからも現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。そして、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治家でありたいと思っています。

最後になりましたが、京都三区(京都市伏見区、長岡京市、向日市、大山崎町)にご家族・親類・ご友人等がいらっしゃいましたら、ぜひ木村の紹介をお願いいたします。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



## ～年頭のご挨拶～



看護を考える地方議員の会 会長  
羽曳野市議会 議長 松村 尚子



大阪府看護連盟の皆さんには輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私たち「看護を考える地方議員の会」の活動にご理解をいただき、また各般の場でご尽力をいただいていることに心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は7月に参議院議員選挙が行われ、看護職の組織代表、たかがい恵美子先生が見事二選を果たされました。看護連盟会員皆さまが積み重ねられてこられた成果の賜物と心より御祝を申し上げますと共に、平素より地方議会の場で医療や看護の問題に取り組む私たちといたしましても、ご同慶の至りに存じます。

この度の、たかがい先生の再選により、参議院で3年前よりご活躍の石田まさひろ先生や、衆議院議員のあべ俊子、木村弥生両先生という、国政の場で看護職の意を体した活動を続けておられる先生方の体制が確固たるものとなりました。

この上は、私ども「看護を考える地方議員の会」といたしましても、たかがい先生を先頭に連携を密にし、医療の主体となる地方での看護職の処遇改善に取り組んでまいる所存でございます。

言うまでもなく、看護職は社会的財産です。365日、たゆまない看護職の皆さんへの献身的なご努力があって、医療が支えられていることを訴えていかなければなりません。昨今は、保育士や介護職の処遇改善についての報道が多く見かけられます。昨年末に閣議決定された平成29年度予算案には、それらが盛り込まれたと承っておりますが、看護職についても同等に扱われるべきと思えてなりません。

私たちは、数年前より看護連盟の皆さんと各地域で抱える課題や問題点を伺う機会をいたしておりますが、今後はさらに充実を図り、命の現場で従事する専門職として、看護職が正当に評価されるよう取り組んでまいる所存でございます。

結びにあたり、本年も大阪府看護連盟会員皆様のご健康とご多幸、そしてご活躍を祈念申し上げ、併せて小阪佳代会長を先頭に益々のご発展を遂げられますようお祈りし、年頭のご挨拶といたします。



## ～新年のご挨拶～

大阪青年部リーダー 日高 浩昭



新年明けましておめでとうございます。

昨年は自分達にできることは何かを考え、自分達なりに精一杯頑張りました。多くの方にお世話になり、またご協力やご支援を頂き誠にありがとうございました。今年は酉年です。

私達青年部一同、より一層飛躍できる年にしたいです。

今年は第11回全国ポリナビが11月25日(土)大阪アヴィーナにて開催されます。

私達自身もそうですが、関わる皆様にとって有意義な時間になると信じておりますので、是非多くの方に参加して頂きたいと願っております。

私達大阪青年部はこれからの未来がよりよくなるために、誇りを持って活動を続けて参りますので、今後も宜しくお願ひ致します。

# 研修会報告

平成28年10月1日(土)

大阪府看護連盟研修「リーダーセミナー1」



## ～ひとりひとりの手で看護の未来を～

JCHO 星ヶ丘医療センター 小薄 美保



学生の頃に看護政策学を受講していたので、看護連盟の活動の重要性は知っていました。しかし、実践の現場では、自分達の声がどのように反映されていくのかがわかりにくく、ベッドサイドの問題と政治を結びつけるのが困難でした。今回、「リーダーセミナー1」に参加することで、看護協会と看護連盟の関係を理解し、看護師の諸先輩方の活動や努力のおかげで今の看護がここにあること、看護師一人一人が政治に関心を持つことが重要であることを再認識しました。

看護連盟と聞くと、「政治団体」というイメージがあり、看護と政治の関係がわかりづらいと思います。また、活動に参加することで看護師自身にどのような利点があるのかわからないため、積極的に参加しようと思いつく人がいるかもしれません。しかし、看護師の給与体制、夜間勤務等の看護加算、労働環境の改善、診療報酬改定による看護師の参画、看護系大学や大学院の設置、専門看護師や認定看護師など看護の専門性の向上と役割拡大など、実は今の看護は看護連盟や看護師議員など諸先輩方の努力により築きあげられたものなのです。現場で働いていると、給与体制を見直してほしい、人材を増やしてほしい、患者さん・ご家族とゆっくり話す時間がほしいなど色々と改善してほしい点があると思います。また、看護の知識と技術を向上させ、看護の専門性を高めてより良い看護をしたいという思いもあると思います。これらの思いを実現させるためには、看護職が議員となって政治へ参画し、実現できるように政治に働きかけていく必要があります。看護師自身が問題提起や要望など声をあげなければ、反対に、診療報酬の改定や政策も看護師にとって前進するのが難しいものになる危険性もあります。だからこそ、まずは看護師ひとりひとりが看護の未来を守り、より良い未来を築きあげていくためにも、看護連盟の活動や政治に関心をもつことが重要だと思います。



しかし、看護連盟の活動や政治に関心をもってもらうことが困難であることも研修の中でわかりました。新人、中堅、ベテラン看護師の年代や、病院の規模によって感じたり抱えている問題が違いました。そのため、まずは学校教育の中で看護政策という授業を行う、新人研修に取り入れる、そして、年代別に研修を行い、現場の声がどのように政治に届いているのか可視化し、情報発信していくことが重要だと思います。

まずは、今、自分ができることとして、看護連盟の情報をわかりやすく伝え、看護連盟のホームページの活動をみたり、政治に関心を持ちたいと思います。



# 研修会報告

## 平成28年10月15日(土)・16日(日) 近畿ブロック看護管理者等政策セミナー

### セミナーねらい

- ・看護管理者、看護教育者等として看護を取り巻く諸問題を共通理解する。
- ・看護政策の提言と実現にむけた取り組み方策を理解する。

### プログラム1日目

開講式挨拶：近畿ブロック会長：西城嘉子

講義：「医療、福祉、看護政策について」

滋賀県議会議員 佐藤健司氏

「日本看護協会の看護政策の基本について」

日本看護協会会长 坂本すが氏

### プログラム2日目

講義：「国政報告（医療・看護に期待するもの等について）」

衆議院議員 大岡敏孝先生

グループワーク発表：「看護協会と看護連盟が連携し看護問題の解決に向けた政策提言を実現させるには」

講義 「現場から政治を動かすには」

明治学院大学 法学部教授 川上和久先生

## 平成28年11月12日(土) 第7回ポリナビワークショップin大阪

テー マ：「ベッドサイドから政治を変える！」  
～若者よ、看護連盟を知ろう～

会 場：ナーシングアート大阪

プログラム：柳本 顕先生の基調講演  
青年部の講義 etc



## 平成28年11月19日(土) 大阪府看護連盟研修「リーダーセミナー2」



### ～リーダーセミナー2に参加して～

医療法人 宝生会 PL病院 有田 仁子

今回、11月19日(土)に行われた「リーダーセミナー2」に参加させて頂きました。私はここ数年、府南支部幹事として、支部長・支部幹事長と共に活動しています。役員になってから看護連盟の学習をさせて頂き、若い看護師たちにも分かり易いように基礎研修(大阪版)を行ったり、会員獲得のために活動してきました。しかし、なかなか会員獲得には至っていませんでした。

今回の研修で、看護現場の声で国を動かし、新たな制度を作ったり、変更させてきた看護の代表たちの実績を、自身の看護歴や子育てなどの実体験に照らし合わせ、語り続けることが必要と感じました。それが次世代を担う若い看護師たちにこれが自分たちが置かれている環境で、先人が培ったこの歴史は自分たちでも積み重ね、変えていくことができるということを発信し続けていきたいと思います。





平成28年12月10日(土)  
大阪府看護連盟研修「リーダーセミナー3」

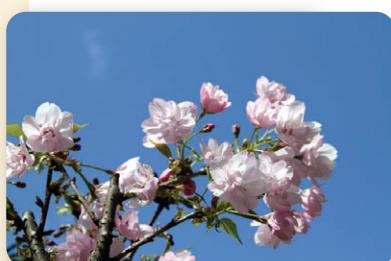
## ～「リーダーセミナー3」を受講して～

社会医療法人生長会 阪南市民病院  
地域療養支援室 東野 和枝

今回、私は“看護の夢を実現しよう”というテーマで基礎研修(大阪版)を受講し、看護連盟の歴史や役割を再認識するとともに、国政に代表を送り制定された法律や活動について最新情報を把握することができました。研修のなかで一番印象的だったのは、グループワークで個人会員の方が「看護連盟の政治活動は、後輩たちの看護のためにある。」と言われ、この言葉を聴き諸先輩方の熱い思いを強く感じました。また、「大阪必勝7か条」も学び、私は施設連絡員としての役割を遂行し、7か条のサイクルを回せるように活動したいと考えました。「いい看護がしたい。いい看護ができる環境を後輩につなげていきたい。」この思いは、全ての看護師に共通することだと思います。具体的には会員ハンドブックなどを用いて、新人研修や中途入職者研修を機に、まずは看護連盟の情報を正確に職員に発信し、入会そして研修会参加へと大阪必勝7か条を実施していきたいと思います。



平成28年12月17日(土)  
看護を考える地方議員との合同研修会  
参加者:47名(内議員19名)



**ねらい:** 議員とのコミュニケーションを深める。  
現場の問題を話し合い、要望活動に繋げる。

**対象者:** 府役員、支部長、支部幹事長、支部幹事、  
支部リーダー、病棟連絡員、施設連絡員、青年部

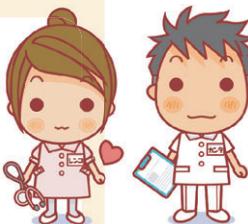
**内 容:** グループワークとディスカッション  
グループワーク1 「現場の問題を語り合おう」  
発表 1グループ2分  
グループワーク2 「要望に繋げよう」  
発表 1グループ1分

# 新年互礼会



おおくのご来賓の先生方をお招きして、今年も盛大におこなわれました。

- 第1部 講演会**（司会：福村 千明）  
テーマ：「医療行政の動向と看護の役割」  
講師：参議院議員 石田 昌宏 先生  
**第2部 懇親会**  
来賓挨拶：来賓紹介



## お知らせ

### 祝 平成28年度 自民党優秀党員表彰者

原 知子 社会医療法人 生長会 府中病院  
白川由美子 社会医療法人 生長会 府中病院  
森 和保 近畿大学医学部附属病院

### 祝 平成28年度 秋の叙勲

北川イッセイ 前参議院議員  
高嶋 香奈子

### 編=集=後=記

新年あけましておめでとうございます。  
昨年は皆様のご協力により、たかがい恵美子議員の2期目当選を果たすことができました。まことにありがとうございました。  
今年も前年同様に「ベッドサイドから政治を変える」を活動目標として頑張っていきたいと思っております。又、会員数は10,000人を達成するべく努力をしてまいります。  
「一人がひとりに声をかけ」を合い言葉によろしくご理解とご協力をお願いいたします。  
新しい年が皆様にとりまして健康で幸多い年でありますように。  
Y.Y

### 看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

年会費 8,000円

日本看護連盟  
5,000円

賛助会員 1,000円

学生会員 無料

大阪府  
看護連盟  
3,000円



平成29年度の会員入会を受け付けております

平成29年度目標会員数  
10,000名

### 医療保険 重大疾病にも頼れる

ちゃんと応える  
医療保険  
EVER

（通常ありプラン）  
がん・急性心筋梗塞・脳卒中（三大疾病）

■募集代理店（アフラックは代理店制度を採用しております）

株式会社トータル保険サービス 大阪営業第一部

TEL 0120-06-5901 FAX 0120-06-4773

〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル7階

（引受保険会社） 「生きる」を創る。

Aflac

アフラック 近畿法人営業部  
〒530-0057 大阪市北区曾根崎2-3-5 梅新第一生命ビル6F  
Tel.06-6206-3607 Fax.06-6312-9963

AF広宣課-2016-0028-1612007 5月23日

## 東洋羽毛の コーヒーサービス 無料!!

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます

F  
フリーコール

0120-88-2104

お気軽にご利用ください。

東洋羽毛関西販売株式会社  
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12

